

# 非正規社員の正社員化を求める 全国キャラバンニュース

2010年6月2日

第5号

郵政産業労働組合

TEL 03-5974-0816

FAX 03-5974-0861

<http://www.yusanro.or.jp>

「正規雇用があたりまえ、均等待遇を！」

「あなたも郵産労に加入を！」

## 中国キャラバン 力強く訴え 5県を駆ける



山口支店前での宣伝



岡山支店前での宣伝

非正規社員の社員化を求める中国キャラバン行動は、山口県・下関支店、山口支店を皮切りに5月31日からスタートしました。

6月1日（二日目）は朝7時から島根・松江支店前で、中国地本の辰巳委員長、島根県労連の舟木議長、郵産労本部の廣岡副委員長が、「正規雇用があたりまえの社会を、同一価値労働同一賃金など均等待遇を実現しよう」「あなたも郵産労に加入してください」と力強く訴えました。早朝にもかかわらず県労連からも多数参加し総勢20人が元気よく宣伝行動を展開し充実したキャラバン行動となりました。その後キャラバン隊は、昼からの鳥取県米子支店境港支店、岡山の津山支店へとすすみ、各支店前では「安心してはたらける職場を」「非正規社員の社員化と均等待遇を実現しよう」と訴えました。

ビラと一緒にアンケートもセットで配布しましたが、ビラを受け取り弁士の話に耳をかたむけながら「均等待遇はあたりまえ」と声をかける労働者もおり、「正社員があたりまえの社会や均等待遇を求める運動」に対する関心の高さがうかがえました。津山支店はアーケード街に面しており、ハンドマイクは使えないため、表では2人でのぼり旗を持ちビラ配布、裏門では横断幕を掲げ、ハンドマイクで訴えました。窓から私たちの訴えを数多くの社員が見守っているように見える姿が印象的でした。6月1日は、島根、鳥取、岡山とハードな宣伝行動でしたが、松江では県労連議長、米子では西部労連代表がキャラバン行動に参加して頂きました。岡山駅前宣伝は残念ですが場所の都合で、実現出来ませんでした。キャラバン参加者は疲れも見せずに夜には、岡山での交流会に参加しました。